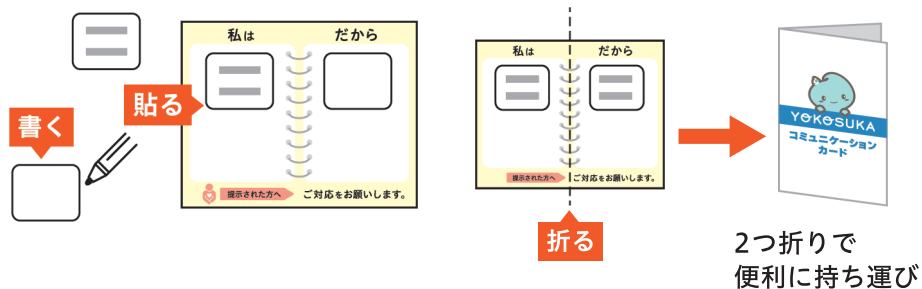
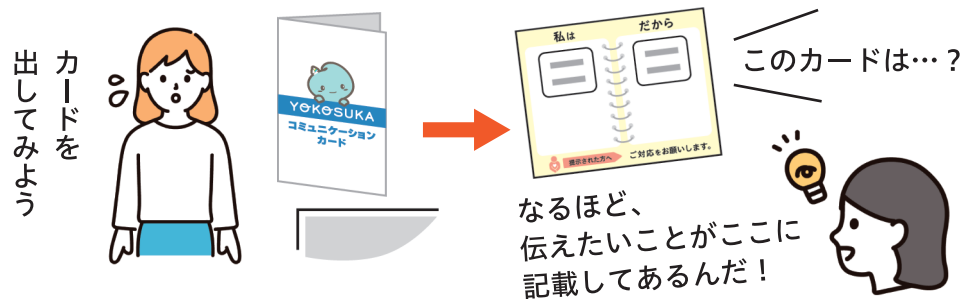


カードの活用で 円滑なコミュニケーションを

1 コミュニケーションカードを作成



2 窓口などで提示

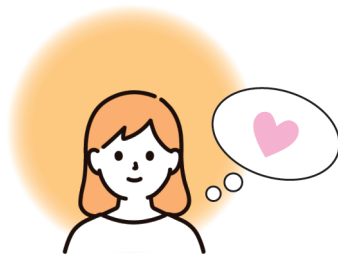


3 記載に応じた対応に

分かりました！
ここに書きますね。



良かった！
対応してもらえた。



窓口などで困ることはありませんか？



コミュニケーションカード

💡 そのお悩み解決します！

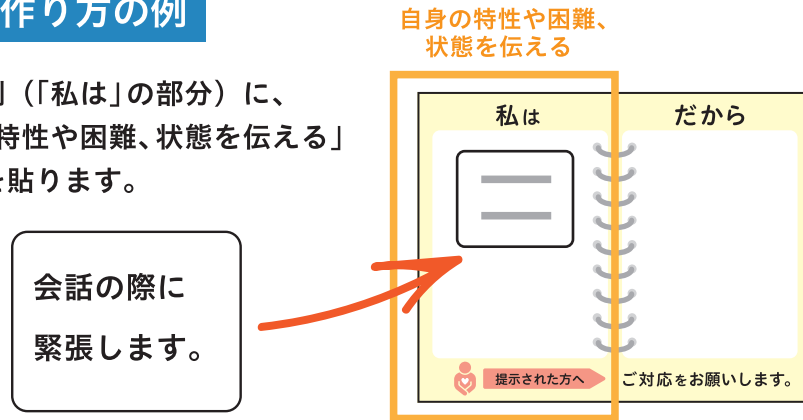
このカードは、窓口などで伝えづらい、
さまざまな特性や困難、状態を伝えるためのカードです。 >>>

申請書などと一緒に窓口などで提示することで、
カードを見た人に状況を把握してもらうことができます。

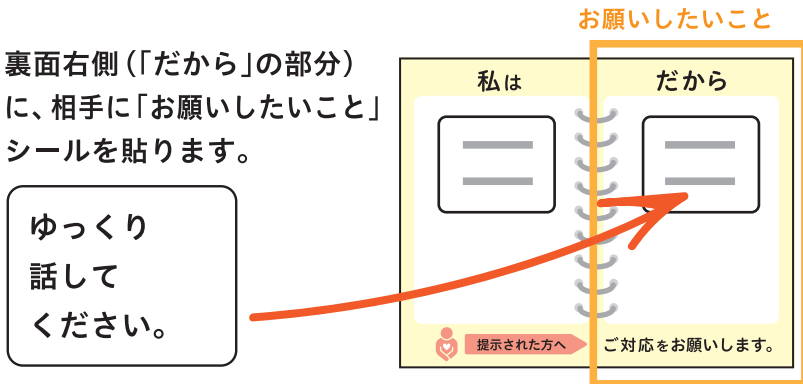
添付のシールを貼って、あなただけのカードに

カードの作り方の例

- ① 裏面左側（「私は」の部分）に、
「自身の特性や困難、状態を伝える」
シールを貼ります。



- ② 裏面右側（「だから」の部分）に、相手に「お願いしたいこと」
シールを貼ります。



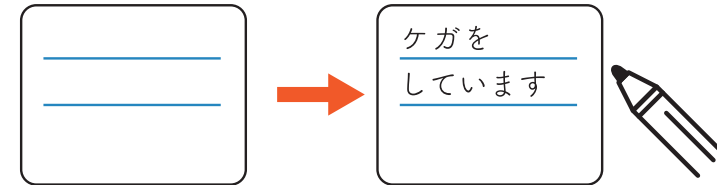
- ③ 申請書などと一緒に、表面、裏面の順に窓口などで提示してください。



その他、カードの作り方・使い方はさまざま

自由に表現

添付のシールに伝えたいことがない場合は、白紙シールを使って、
表現することができます。



伝えたいことが複数ある場合は、重ねて貼ってください。

